

患者さまへ

「成田富里徳洲会病院におけるボディパッカー症例の臨床的特徴と

治療成績に関する臨床研究」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。本研究の対象者は全員が外国籍で既に帰国しており、その後の連絡先の把握や、個別のコンタクトを取ることが物理的・状況的に極めて困難であり、「適切な同意の取得が困難な場合」に該当します。

1 研究の対象	2024 年 1 月～2026 年 6 月に当院救急外来で対応した異物を体内に隠匿して運搬したボディパッカー
2 研究目的・方法	既に取得されている診療録の情報から、ボディパッカーの臨床経過や病院での管理方法を明らかにすることにより、空港隣接病院の体制や医療従事者の対応を整備することを目的としています。 研究の期間:施設院長許可(2026 年 7 月予定)後～2027 年 7 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報:国籍、年齢、性別、身長、体重、合併症の有無、異物の種類、数、画像(レントゲン、CT)、来院時点・入院中の血液検査値(WBC、CRP 等)、使用薬剤、在院日数、治療内容(保存的治療/内視鏡治療/手術治療/自然排泄確認等)、経過 等
5 個人情報の取り扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 佐藤 純人(研究責任者、成田富里徳洲会病院 外科 部長) 住所:千葉県富里市日吉台 1-1-1 連絡先:0476-93-1001

2026 年 6 月 23 日作成(第 1 版)